



創立118周年 「いいわ(118)石浜小」と思われる学校に

校長 安藤 良介

校庭の桜は今がちょうど見頃となり、進級・入学を迎えた子供たちを歓迎するかのようです。新学期を迎え、子供たちは希望に胸を膨らませて、笑顔で登校してきました。本日、新一年生43名を迎え、全校児童275名、12学級で令和7年度がスタートいたしました。お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

今年度、石浜小学校では「自ら学ぶ子(みがく)」の育成を重点目標に掲げ、なりたい自分になるために学び続ける児童の育成を目指していきます。子供たちが、自分のよさや得意なことを見付け、「このような〇年生になりたい。」「将来このような仕事をしたい。」「大人になったらこのようなことがしたい。」という思いや願いの実現を応援する学校になるよう、教職員一同、一丸となって教育活動の推進に努めてまいります。

ところで、去る3月29日(土)30日(日)、隅田公園山谷堀広場にて桜橋花まつりが開催されました。29日は冷たい雨の降る中、ステージ発表が行われ、石浜小からも、石浜太鼓、金管バンド、とステージ発表の機会をいただき、子供たちの元気で明るい演奏に、たくさんの拍手をいただきました。また、30日の子供御輿パレードでは多くの子供たちが担がせていただき、地域の伝統文化にふれる豊かな体験をさせていただきました。これからも、人、自然、文化、地域社会と豊かに関わる活動の充実を図り、子供たちが自分のよさを発揮しながら生き生きと活動する中で、自己有用感を高め、明るく、楽しく、活気溢れる学校生活を送ることができるよう励まして参ります。

石浜小学校創立118年目を迎える今年度、「いいわ(118)石浜小!」をキャッチフレーズとして、保護者、地域の皆様と共に、豊かな心をもつ人を育てていきたいと考えております。本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

いつでも学校へお越しください

「学校や子供たちの様子が分からない。」「行事など特別なことがないとなかなか行きにくい。」というお声をちょうだいすることがあります。よい面も課題となる面も、子供たちの様子をご覧いただき、保護者・地域の皆さんと共に子供たちを育てていきたいと考えています。

今年度は、5月と10月に平日の学校公開日を設けたり、9月に保護者会を設けたりと、保護者の方に学校に来ていただく機会を増やしています。これに加えて、日常的に保護者・地域の方に学校に来ていただき、より多くの温かい目で見守っていただけるような取組を進めて参ります。わずかな時間でも結構ですので、学校にお越しいただき、子供たちへの励ましの声をかけていただければと思います。